

2015年11月26日

株式会社やまや

2016年3月期 第2四半期 決算説明資料

2015年4月1日～9月30日



宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1

アゼリアヒルズ19階

TEL 022-742-3115(社長室)

FAX 022-742-3100



第1部：連結 2016年3月期 第2四半期の業績

連結 2016年3月期 第2四半期実績

●連結 2016年3月期 第2四半期実績

■ 売上高	843.8億円	(前年同期比	+ 6.2%)
■ 営業利益	28.3億円	(前年同期比	+32.4%)
■ 経常利益	28.5億円	(前年同期比	+35.3%)
■ 親会社株主に帰属 する四半期純利益	10.6億円	(前年同期比	+98.1%)
■ EBITDA	45.3億円	(前年同期比	+16.4%)

※2014年1月より、チムニー株式会社及び
その子会社3社を、連結子会社として連結決算。
前連結会計年度より12ヶ月分の業績を
取り込んでおります。
※EBITDA＝経常利益＋支払利息＋減価償却費
＋のれん償却額

単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)		第2四半期累計 (当年)					
	実績	構成比	業績予想	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	79,440	-	88,000	-	84,387	-	95.9%	106.2%
売上総利益	25,004	31.5%	-	-	26,204	31.1%	-	104.8%
販管費	22,866	28.8%	-	-	23,374	27.7%	-	102.2%
営業利益	2,137	2.7%	2,800	3.2%	2,830	3.4%	101.1%	132.4%
経常利益	2,109	2.7%	2,650	3.0%	2,853	3.4%	107.7%	135.3%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	539	0.7%	950	1.1%	1,068	1.3%	112.4%	198.1%
EBITDA	3,900	4.9%	-	-	4,538	5.4%	-	116.4%

セグメント別 2016年3月期 第2四半期実績

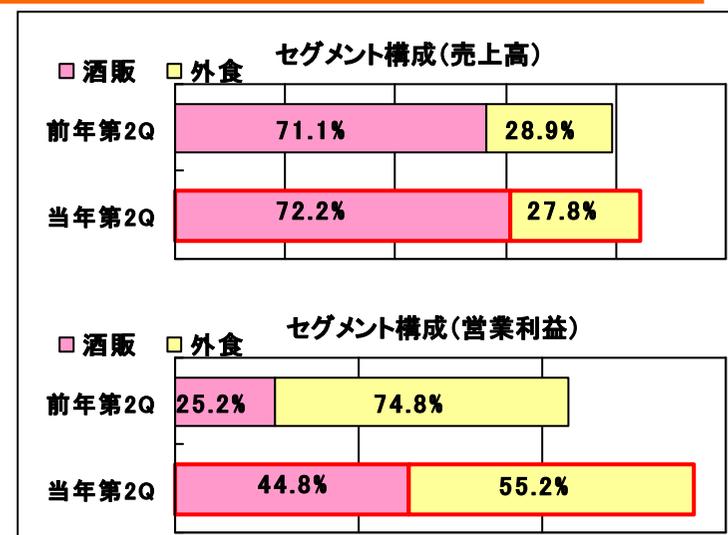
●酒販事業 2016年3月期 第2四半期実績

- 売上高 612.6億円(前年同期比 +8.1%)
- 営業利益 12.6億円(前年同期比 +135.5%)

●外食事業 2016年3月期 第2四半期実績

- 売上高 234.2億円(前年同期比 +1.8%)
- 営業利益 15.6億円(前年同期比 △2.3%)

※酒販事業の月別売上・客数推移については18ページを、
外食事業の月別売上・客数推移については27ページをご覧ください。



単位(百万円)

項目	第2四半期累計(前年)				第2四半期累計(当年)					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	56,700	-	22,998	-	61,269	-	108.1%	23,420	-	101.8%
売上総利益	9,707	17.1%	15,304	66.5%	10,673	17.4%	109.9%	15,538	66.3%	101.5%
販管費	9,169	16.2%	13,705	59.6%	9,405	15.4%	102.6%	13,976	59.7%	102.0%
営業利益	538	0.9%	1,599	7.0%	1,268	2.1%	235.5%	1,561	6.7%	97.7%

チムニー(株)決算数値と当社連結時の数値の相違について

単位(百万円)

項目	チムニー(株)決算数値			やまや連結に至る会計処理						やまや 連結 計上数値
	2015年 1~3月 実績	2015年 1~9月 実績	(注①) 2015年 4~9月 実績	(注②) 改装閉店損失 を特別損失よ り営業外費用 へ振替	(注③) チムニー(株) のれん償 却費減算	(注④) チムニー子会社化 によるのれん 償却額加算	(注⑤) 非支配株主 に帰属する 四半期純利 益の計上	(注⑥) その他 調整	(注②~⑥計) 会計処理に よる調整額 合計	
売上高	11,319	34,739	23,420	-	-	-	-	-	-	23,420
売上総利益	7,528	23,066	15,538	-	-	-	-	-	-	15,538
販管費	6,720	20,623	13,903	-	△240	321	-	△8	73	13,976
営業利益	808	2,443	1,635	-	240	△321	-	8	△73	1,561
経常利益	842	2,496	1,654	△16	240	△321	-	8	△89	1,564
税引前利益	826	2,401	1,575	-	240	△321	-	8	△73	1,501
法人税等	374	1,039	665	-	-	-	-	2	2	668
非支配株主に帰属 する四半期純利益	△0	0	0	-	-	-	560	-	560	561
親会社株主に帰属 する四半期純利益	452	1,361	909	-	240	△321	△560	5	△636	272

注① お手元のチムニー(株)第3四半期決算短信の業績数値(2015年1月~9月)より、第1四半期連結実績(2015年1月~3月)を差引き、当社決算期に合わせ4月~9月の連結実績を連結いたします。

注② チムニー(株)では、改装・閉店損失が特別損失に計上されておりますが、当社会計基準に合わせ、営業外費用へ振替を行っております。(営業外費用の増加及び特別損失の減少のため、経常利益のみ△16百万の影響、税引前利益以下には影響なし)

注③ チムニー(株)実績には「のれん償却」が含まれておりますが、チムニー株式取得による連結のれん算定時の純資産にはチムニー(株)としての「のれん」を含めておりませんので、チムニー(株)としての「のれん償却」を消去しております。(4月~9月で240百万円)

注④ チムニー株式取得による連結のれんが128億円計上され、これを20年均等償却としており、償却額は年間6.4億円となります。(4月~9月で321百万円)

注⑤ 当社の2015年3月末のチムニー株の議決権比率は51.5%であるため、48.5%が非支配株主持分となります。このため(注①)のチムニー(株)の当期純利益909百万円に、(注③)のチムニー(株)のれん償却減算240百万円及び(注⑥)のその他5百万円を加えた1,154百万円の48.5%である560百万円が非支配株主に帰属する四半期純利益に計上されます。

連結財務状況 2016年3月期 第2四半期(バランスシート)

- 総資産698.1億円 (前期末比+1.6億円)
- 負債425.0億円 (前期末比△6.9億円)
- 純資産273.0億円 (前期末比+8.6億円)

単位(百万円)

	2015年 3月末	2015年 第2四半期末	前期末比
流動資産	27,075	27,866	790
固定資産	42,565	41,943	△621
流動負債	31,427	31,944	517
固定負債	11,767	10,558	△1,208
純資産	26,446	27,306	860
総資産	69,641	69,810	169

■ 資産に関するポイント

・主な内訳は、現金及び預金66.8億(△15.4億)、商品及び製品158億(+22.3億)、有形固定資産181.8億(△3.9億)、のれん117.3億(△3.2億)、差入保証金98億(+0.7億)

■ 負債に関するポイント

・主な内訳は、買掛金98.2億(△0億)、短期借入金105億(+25億)、1年内返済予定長期借入金47.7億(△5.5億)、長期借入金47.2億(△7.6億)

■ 純資産に関するポイント

・利益剰余金148.8億(+8.9億)、非支配株主持分31.2億(+1.9億)、

連結財務状況 2016年3月期 第2四半期(キャッシュ・フロー)

単位(百万円)

	第2四半期累計 (前年)	第2四半期累計 (当年)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△172	△152
税金等調整前四半期純利益	2,031	2,764
減価償却費・のれん償却費	1,764	1,673
法人税等の支払	△1,081	△1,313
その他合計	△2,886	△3,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△630	△1,067
固定資産の取得による支出	△522	△929
その他合計	△108	△138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△687	△329
借入金の増加による収入	2,126	3,000
借入金等の返済による支出	△2,571	△2,502
配当金、その他の支出	△242	△827
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額	△1,490	△1,549
現金及び現金同等物の期首残高	8,293	8,216
現金及び現金同等物の期末残高	6,803	6,666

■ キャッシュフローに関するポイント

<営業活動によるキャッシュフロー>

- ・税金等調整前四半期純利益27.6億、減価償却費13.5億
- ・のれん償却費3.2億、棚卸資産の増22.3億、仕入債務の減少13億

<投資活動によるキャッシュフロー>

- ・固定資産9.2億、差入保証金2.3億の支払いによる支出

<財務活動によるキャッシュフロー>

- ・設備投資に伴う割賦債務およびリース債務の支払い6.8億
- ・配当金の支払い1.7億、非支配株主への配当金の支払い1.1億
- ・短期借入金の純増25億、長期借入金による収入5億、返済による支出18.1億

連結 2016年3月期 業績予想

●連結 2016年3月期業績予想

■ 売上高	1,730億円(前年同期比	+6.0%)
■ 営業利益	65億円(前年同期比	+18.3%)
■ 経常利益	64億円(前年同期比	+17.1%)
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	22億円(前年同期比	+36.2%)

連結業績予想については、現時点では2015年5月12日に公表した数値からの変更はありません。

単位(百万円)

項目	2015年3月期		2016年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	163,158	-	173,000	-	106.0%
営業利益	5,494	3.4%	6,500	3.8%	118.3%
経常利益	5,466	3.4%	6,400	3.7%	117.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,614	1.0%	2,200	1.3%	136.2%

(2016年3月期予想セグメント別)

	酒販事業		外食事業	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	126,000	107.7%	48,500	103.7%
営業利益	3,100	147.5%	3,550	104.6%

※セグメント間取引消去等により、セグメントの合計値は連結数値とは一致しません。

連結 2016年3月期 業績予想の概要

■ 連結 2016年3月期 業績予想のポイント

・上期 酒販事業店舗売上高は、2013年上期対比100.2%となり、当初目標の通り、2013年上期へのキャッチアップを果たしました。

(2014年上期は増税前駆け込み需要の反動減やその後の消費低迷の影響により参考外)
下期については、既存店活性化により、2014年下期の102%を目指してまいります。

・酒販事業においては、会社設立45周年を迎え、引き続き、お客様の視点に立ったお店づくりを目指し、輸入商品、地域商品の両面でお品揃えの強化、新規出店と、改装による既存店の活性化を推し進めるとともに、地域物流を強化し、トータルコストの低減に努め、経営基盤の強化と経営効率の向上に取り組んでまいります。
新規出店と既存店活性化を継続し、R&B(リニューアル&ビルド)によるお客様との接点の質的向上を図ってまいります。

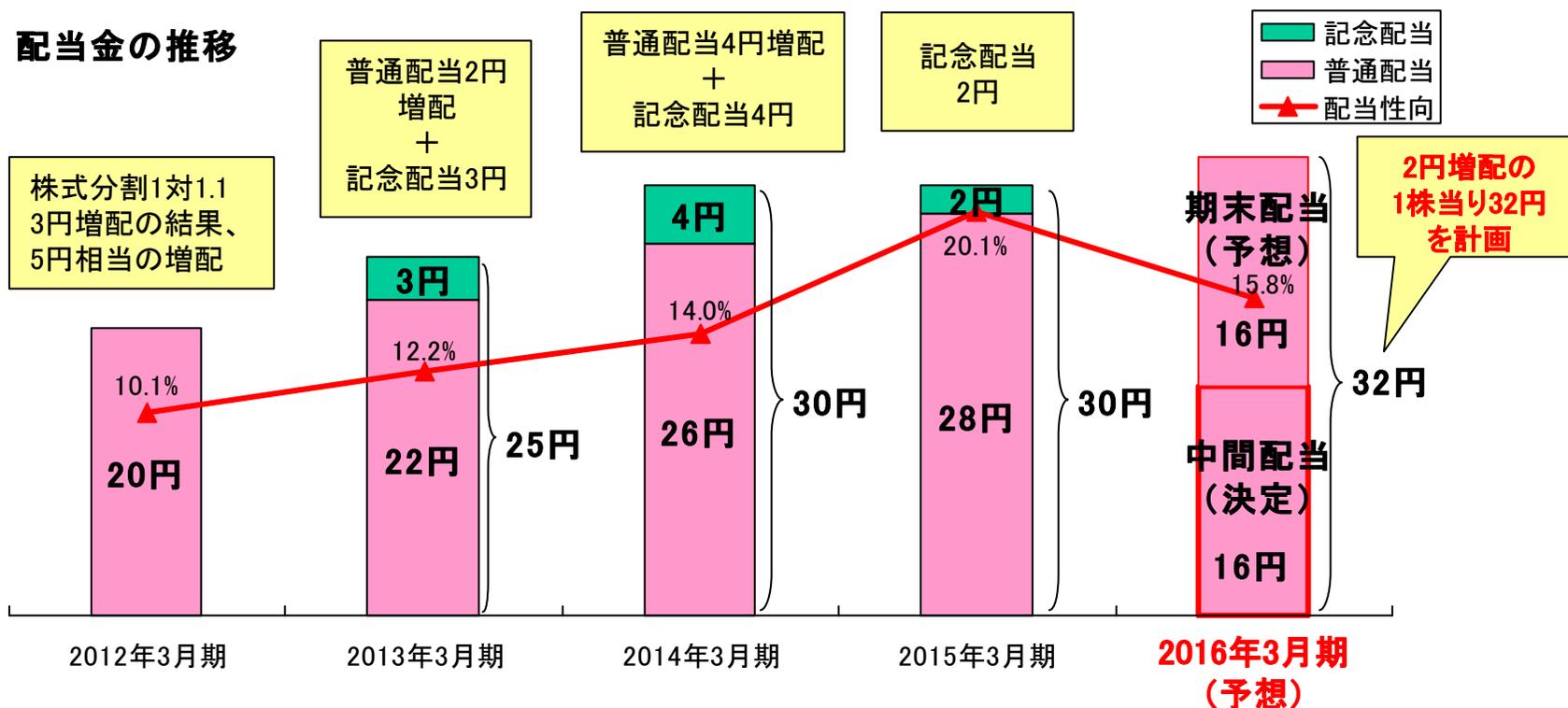
また、お客様に喜ばれる新しいサービスとして開始した「BYOサービス」(Bring Your Own=ワインボトル持込サービス)の展開拡大を図り、酒販事業と外食事業の協同による相乗効果を最大化してまいります。

・外食事業においても、今まで以上にお客様のニーズに応えられるよう、C&B(チェンジ&ビルド)による店舗展開及び業態拡大を進めてまいります。
人材教育の機能をさらに強化し、調理技術及び接客サービスレベル向上、仕入の見直しやメニュー改訂により原価の安定化、経費コントロールを実施してまいります。

※外食事業の業績予想については、当社の決算期に合わせるため、4月～12月については、チムニー(株)の業績予想の2015年4月～12月分を適用、1月～3月については、2015年1月～3月分を代入の上、4月～3月の業績予想としております。

配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勘案して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことしております。
- この方針に基づき、2016年3月期の中間配当を直近の配当予想どおり、1株当たり16円といたしました。期末配当についても1株当たり16円、合計1株につき32円を計画しております。



業態(屋号)別店舗数について(2015年9月末現在)

＜酒販事業＞	店舗数	うちダイソー併設店舗数
やまや	279	(24)
業務店・通販	10	
楽市	30	
スピード	1	(1)
びっくり酒店	4	
小計	324	(25)
＜外食事業＞	店舗数	うちFC店舗数
はなの舞	300	(169)
魚鮮水産・さかなや道場	162	(57)
軍鶏農場	23	(1)
豊丸水産	49	(1)
こだわりやま・チムニー・升屋 等	110	(69)
コントラクト事業	94	
小計	738	(297)
グループ合計店舗数	1,062	

酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に324店舗のネットワーク (2015年9月末現在)



(289店舗)

※業務店・通販店含む



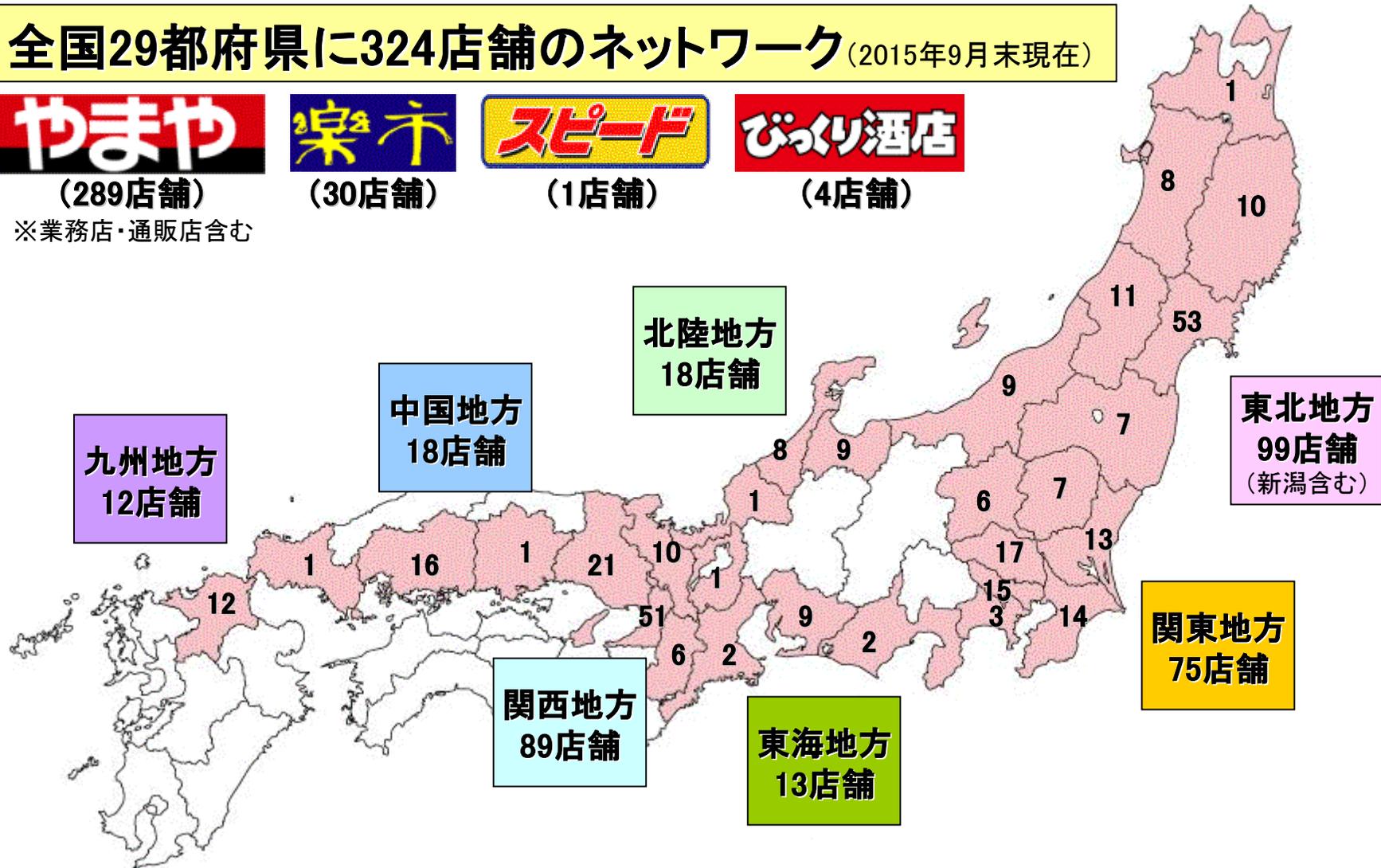
(30店舗)



(1店舗)



(4店舗)

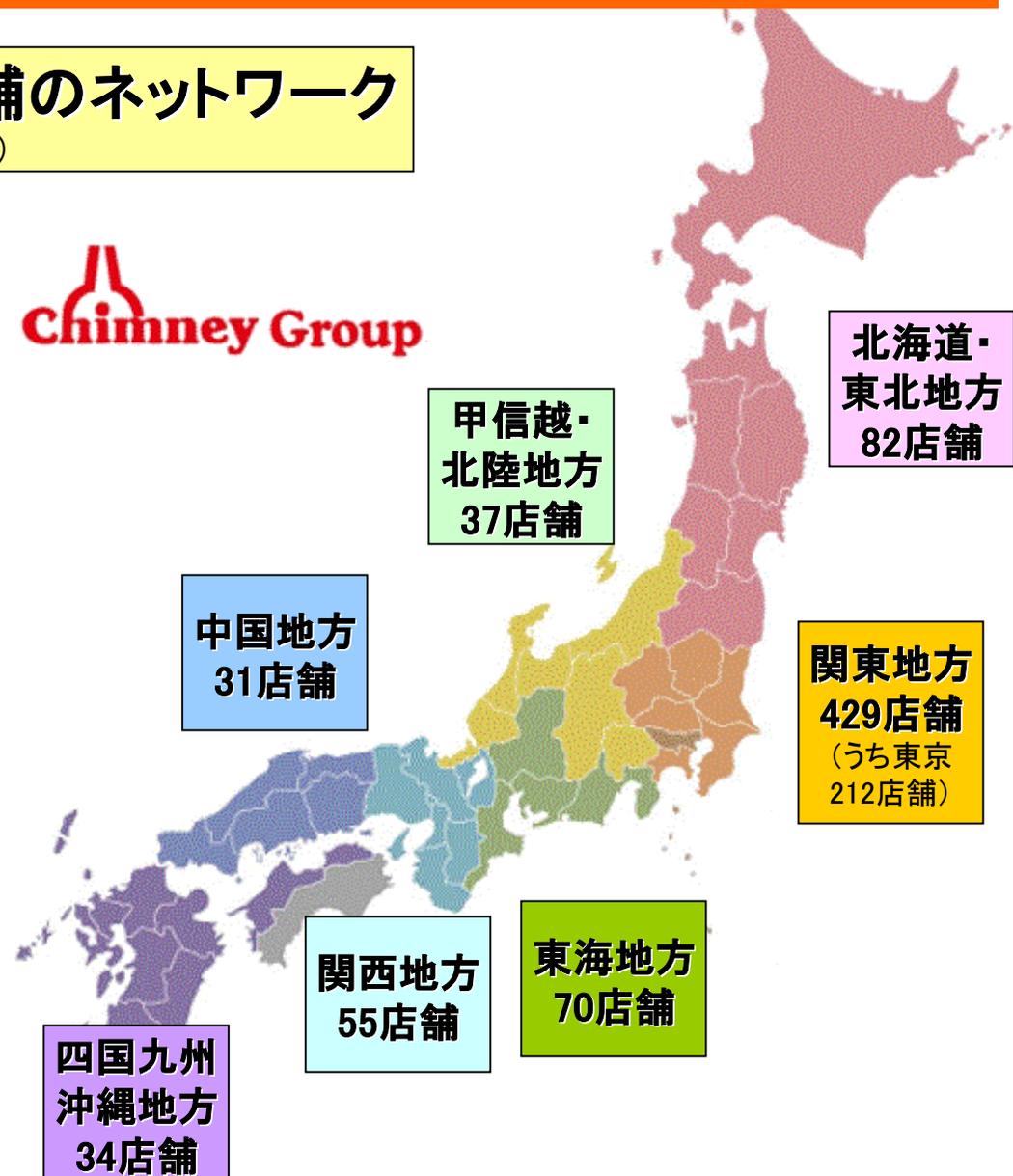


外食事業 店舗ネットワーク

全国45都道府県に738店舗のネットワーク

(2015年9月末現在)

	直営店	FC店	総店舗
はなの舞	131	169	300
さかなや道場	105	57	162
軍鶏農場	22	1	23
豊丸水産	48	1	49
こだわりやま	1	35	36
チムニー	0	7	7
升屋	2	2	4
他業態	6	25	31
コントラクト	94	0	94
新橋やきとん	18	0	18
豊丸・鶴金	14	0	14
合計	441店	297店	738店



重要な連結子会社の状況

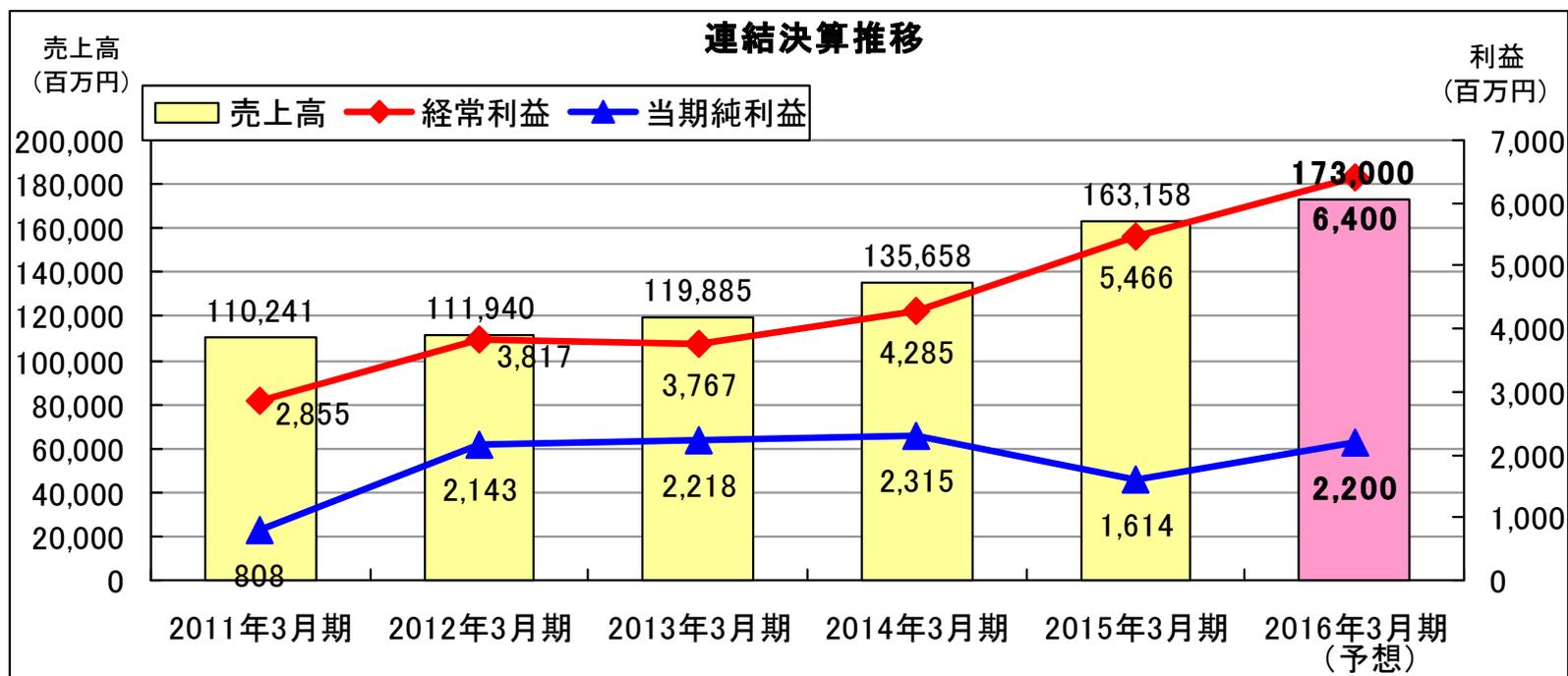
名称	資本金	議決権比率	主要な事業内容
やまや関西(株)	45百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
やまや商流(株)	38百万円	100.0%	酒類・食料品等の卸売
やまや北陸(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
大和蔵酒造(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品の製造及び卸売
チムニー(株)	5,772百万円	51.6%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)めっちゃ魚が好き(株)	100百万円	51.6%	居酒屋を中心とした飲食業
(※) (株)紅フーズ コーポレーション	10百万円	51.6%	居酒屋を中心とした飲食業
(※)魚鮮水産(株)	20百万円	43.0%	漁業、鮮魚の仕入及び販売

(※)めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、魚鮮水産(株)の3社はチムニー(株)を通じた間接保有の連結子会社です。
チムニー(株)の3社の議決権比率は、めっちゃ魚が好き(株)及び(株)紅フーズコーポレーションは100%、魚鮮水産(株)は83.4%となっており、それぞれに(株)やまやのチムニー(株)の議決権比率51.6%を乗じたものが、これら3社の議決権比率となります。

連結決算推移

単位(百万円)

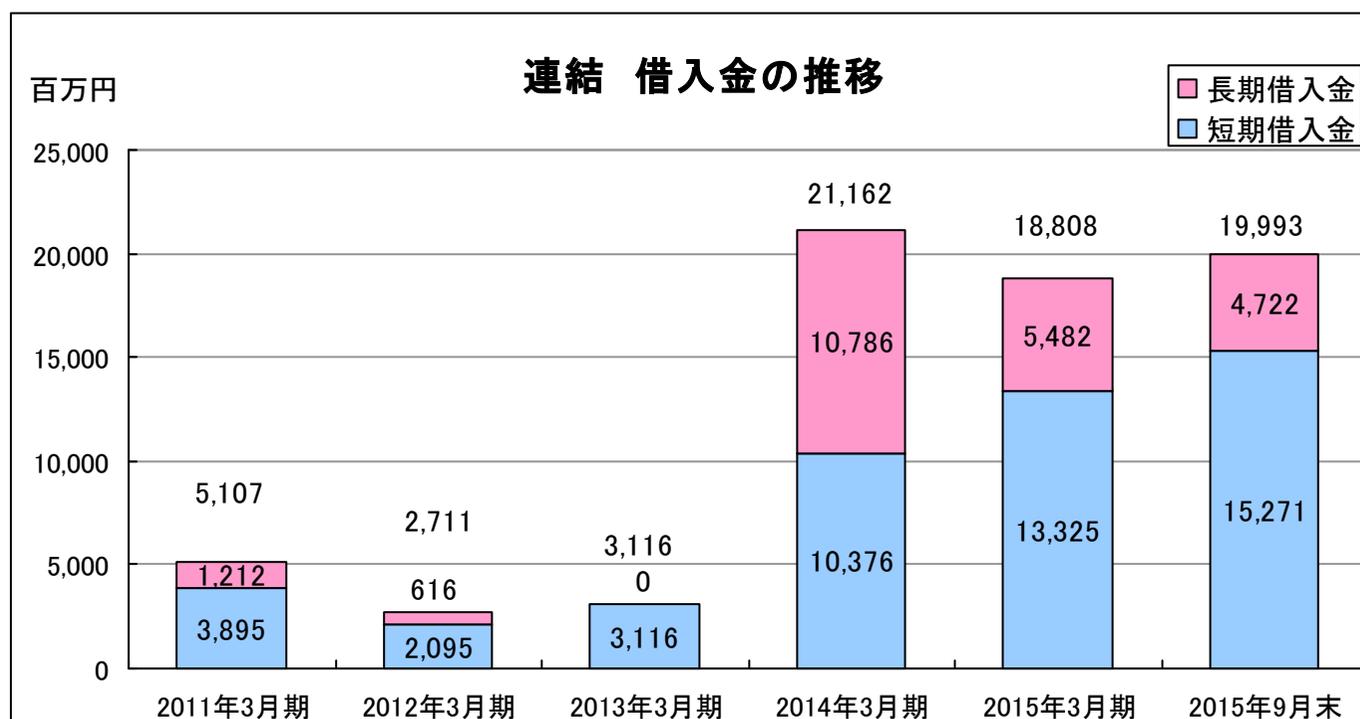
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期 (予想)
売上高	110,241	111,940	119,885	135,658	163,158	173,000
営業利益	2,754	3,599	3,551	4,200	5,494	6,500
経常利益	2,855	3,817	3,767	4,285	5,466	6,400
当期純利益	808	2,143	2,218	2,315	1,614	2,200



連結 借入金の状況

単位(百万円)

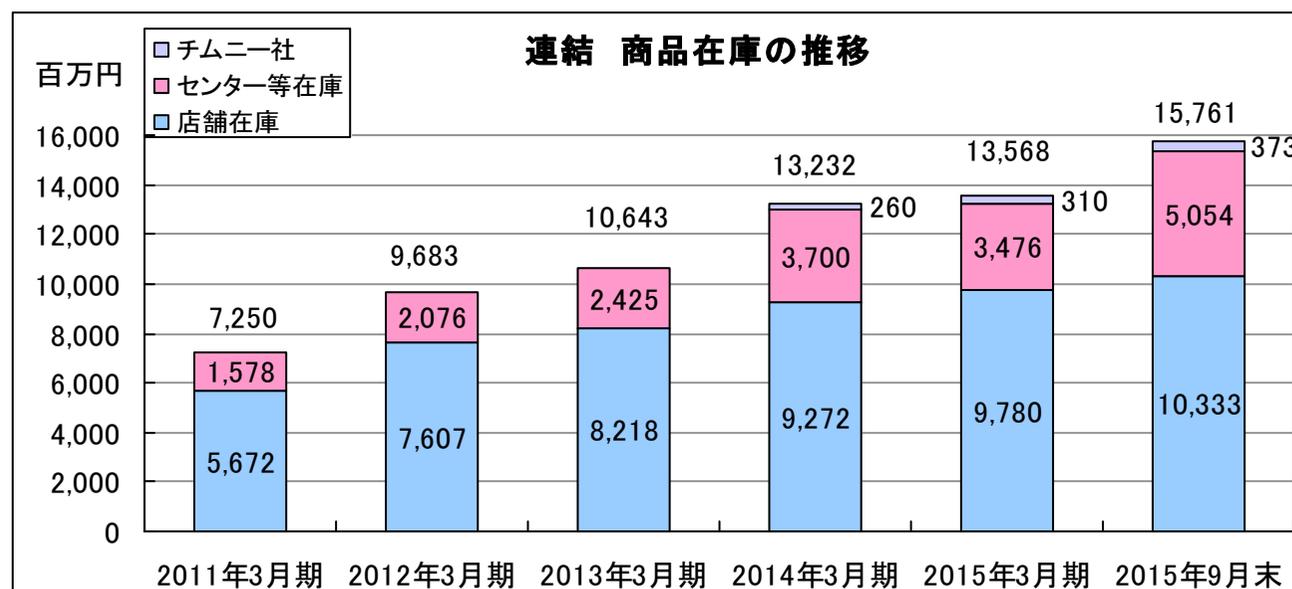
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2015年9月末
短期借入金	3,895	2,095	3,116	10,376	13,325	15,271
長期借入金	1,212	616	0	10,786	5,482	4,722
合計	5,107	2,711	3,116	21,162	18,808	19,993



連結 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2015年9月末
店舗在庫	5,672	7,607	8,218	9,272	9,780	10,333
センター等在庫	1,578	2,076	2,425	3,700	3,476	5,054
チムニー社	-	-	-	260	310	373
合計	7,250	9,683	10,643	13,232	13,568	15,761
店舗数	262店	272店	303店	1,033店	1,042店	1,062店



店舗数	262店	272店	303店	1,033店	1,042店	1,062店
-----	------	------	------	--------	--------	--------

E.O.F

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年11月11日に発表しました「平成28年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、平成28年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

第2部：セグメント別 2016年3月期 第2四半期の業績

酒販事業 2016年3月期 第2四半期実績

●酒販事業 2016年3月期 第2四半期実績

- 売上高 612.6億円(前年同期比 +8.1%)
- 営業利益 12.6億円(前年同期比 +135.5%)

単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)	構成比	第2四半期累計 (当年)	構成比	前期比
売上高	56,700	-	61,269	-	108.1%
売上総利益	9,707	17.1%	10,673	17.4%	109.9%
販管費	9,169	16.2%	9,405	15.4%	102.6%
営業利益	538	0.9%	1,268	2.1%	235.5%

酒販事業 2016年3月期 第2四半期 主要数値の内容

■ 売上高612.6億円(前年同期比+8.1%)

- ・既存店 +36.9億円(前年同期比+6.7%)
- ・全店 +44.6億円(前年同期比+8.1%)
- ・酒販計 +45.6億円(前年同期比+8.1%)
(酒販計には卸売等の売上を含みます)

前年上期は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減やその後の消費低迷、天候不順等により、大きく売上が落ち込みました。今上期については、増税影響前の2013年上期へのキャッチアップを目指して取り組んでまいりました。その結果、店舗売上は2013年上期対比100.2%となり、当初目標の通り、2013年上期へのキャッチアップを果たしました。

■ 売上総利益率17.4%(前年同期比+0.3%)

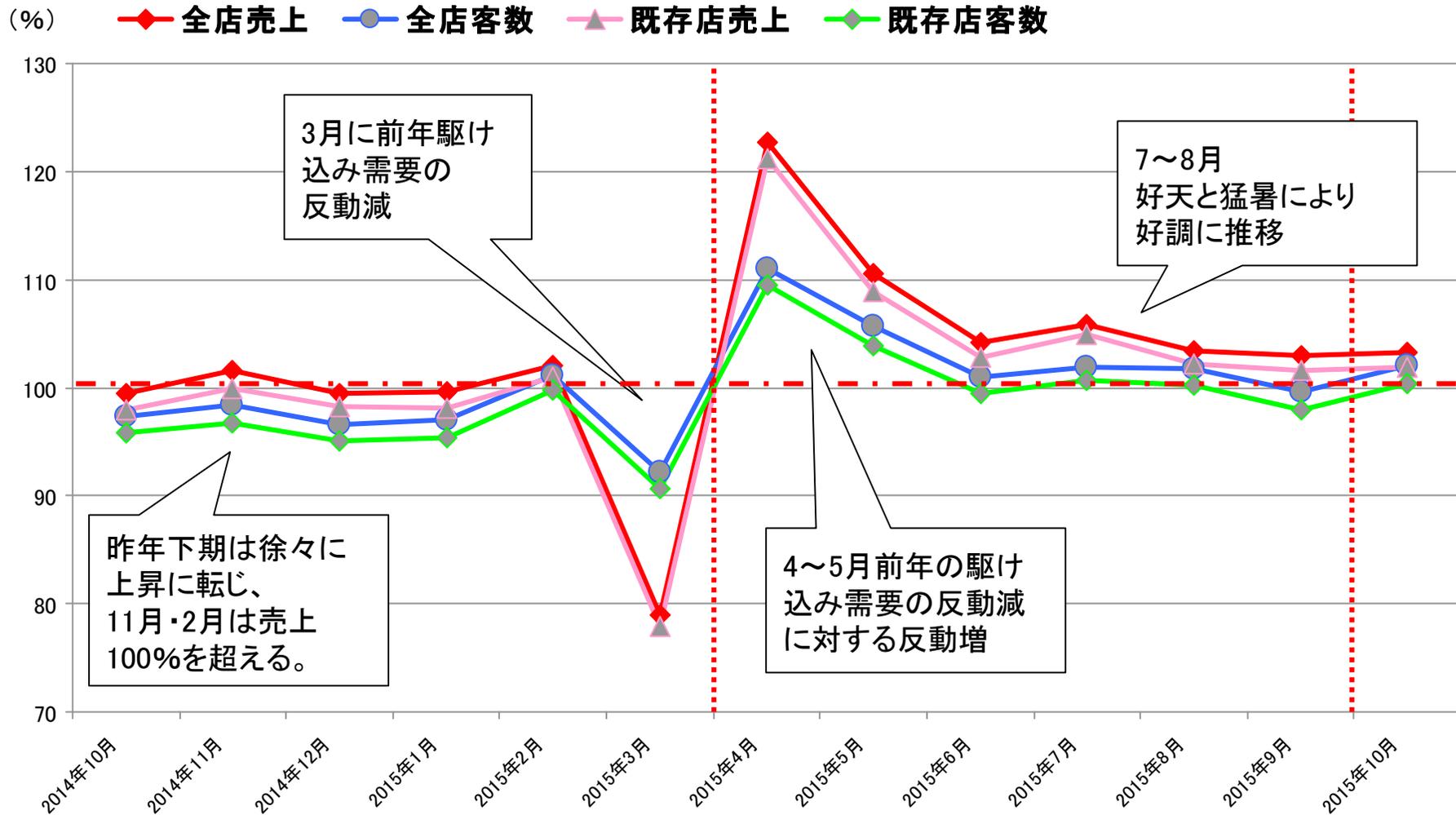
- ・改装、新規商品の投入等による既存店の活性化、実地棚卸の精度アップ及び商品廃棄ロス削減への取り組みにより、売上総利益率は+0.3%改善しました

■ 営業利益率2.1%(前年同期比+1.2%)

- ・店舗照明の電力消費量削減を目指し、今上期は22店舗で照明のLED化を実施。これまでに全店舗の約6割に当たる189店舗でLED化を完了いたしました。これらの効果もあり、販管費率は前年の16.2%→15.4%に改善し、営業利益率は1.2%改善いたしました。

酒販事業 2016年3月期 第2四半期の業績

既存店売上及び客数前年対比の推移



酒販事業 2016年3月期出退店状況

■ 2016年3月期新規出店店舗

店舗名	所在地	開店月
新発田店	新潟県	15年4月
深井駅前店	大阪府	15年4月
砺波店	富山県	15年7月
青梅今寺店	東京都	15年9月
足利八幡店	栃木県	15年11月

■ 2016年3月期閉店店舗

店舗名	所在地	閉店月
橋本店	福岡県	15年10月

※橋本店は「びっくり酒店」業態

■ (参考)2016年3月期改装実施店舗

店舗名	所在地	閉店月
瀬波店	山形県	15年5月
米沢店	山形県	15年5月
南柏店	千葉県	15年6月
JR茨木駅前店	大阪府	15年6月
清水沢店	宮城県	15年8月
高岡店	富山県	15年8月
菅原店	奈良県	15年9月
歌島橋店	大阪府	15年9月
富松町店	兵庫県	15年10月
新桜町店	愛知県	15年10月

※歌島橋店、富松町店は「楽市」→「やまや」への業態転換

酒販事業 2016年3月期出店店舗

新発田店(新潟県) 2015年4月24日開店



深井駅前店(大阪府) 2015年4月24日開店



砺波店(富山県) 2015年7月24日開店

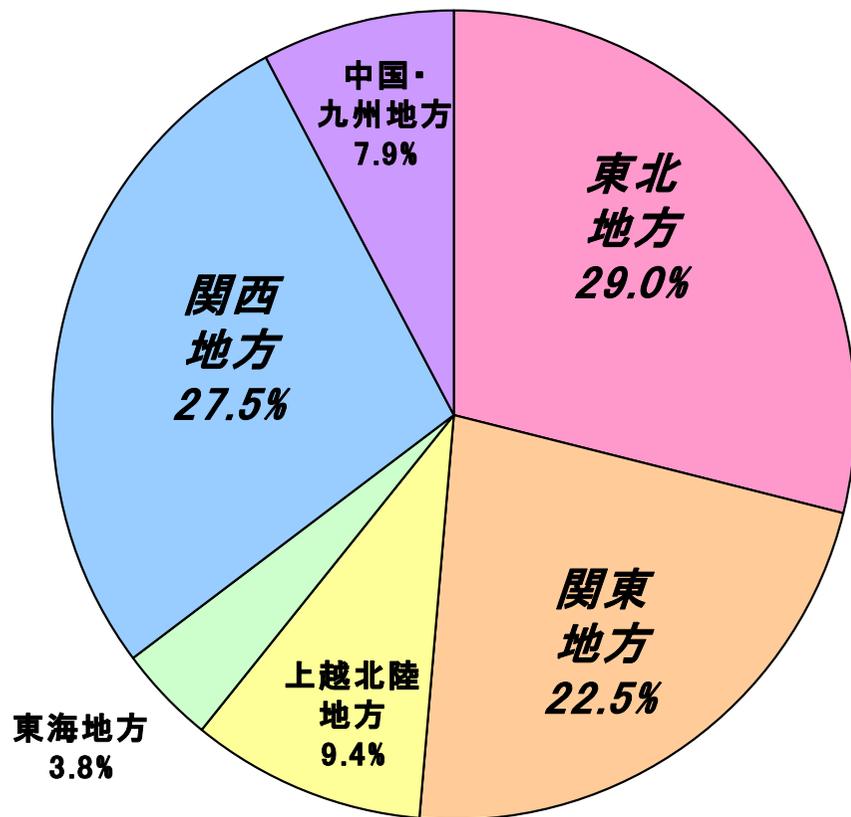


青梅今寺店(東京都) 2015年9月18日開店

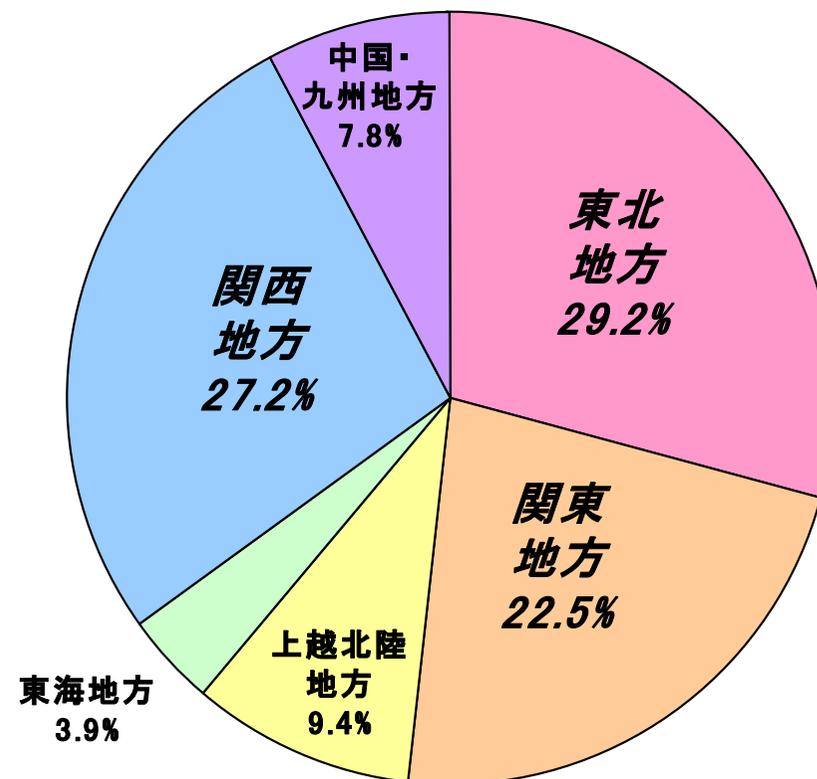


酒販事業 地域別売上高構成比

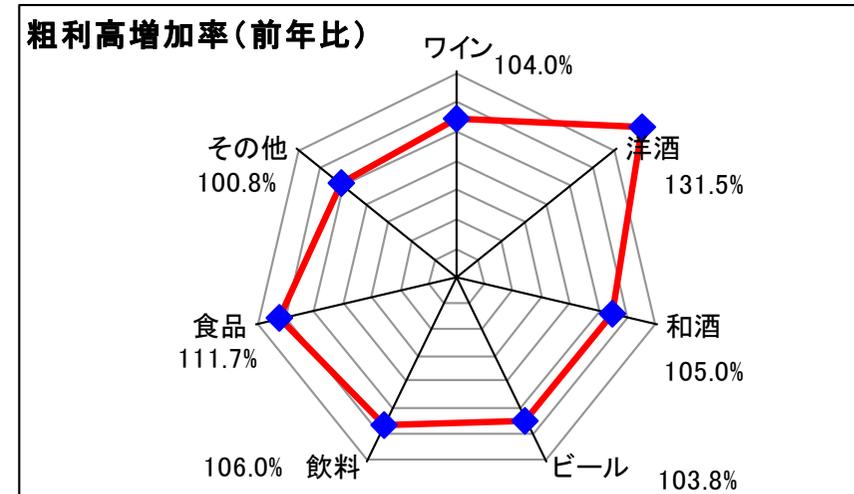
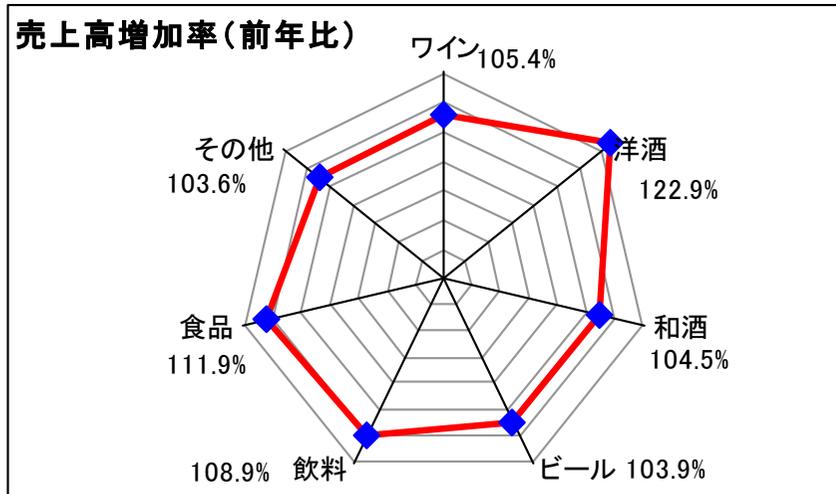
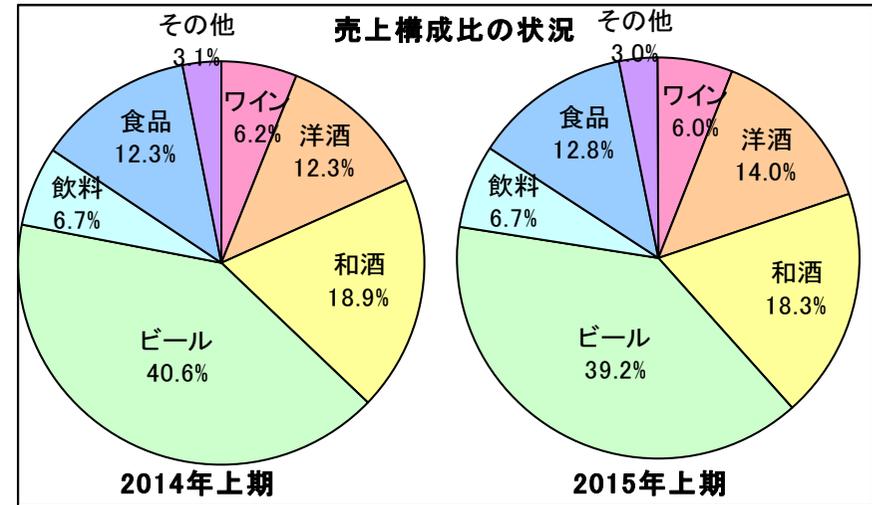
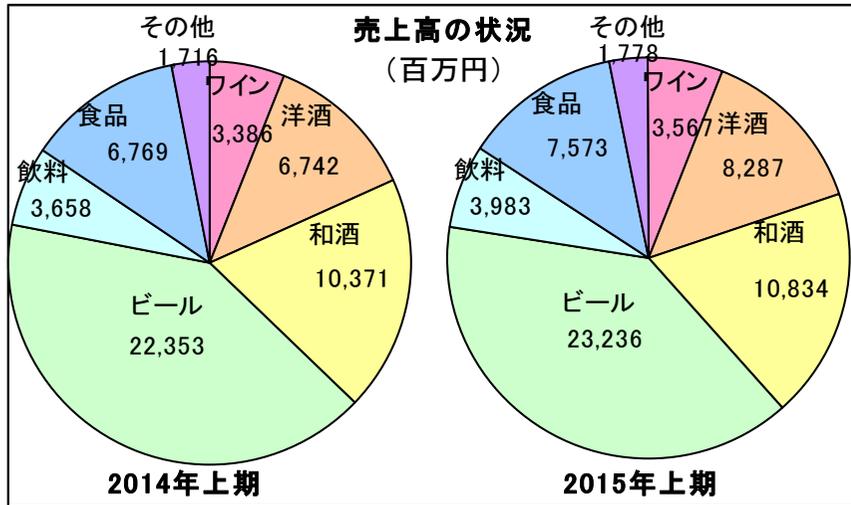
2014年上期



2015年上期



酒販事業 商品部門別売上高の状況

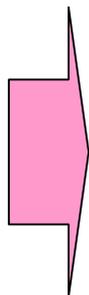


今年度の取り組みの一例

既存店の活性化事例

歌島橋店(大阪府)

活性化実施前(楽市業態)



活性化実施後(やまやへ業態転換)



2015年9月にハード面のリニューアル、「楽市」から「やまや」への業態転換を伴う活性化を実施しました。

活性化実施後(地酒)



活性化実施後(ワイン)



活性化実施後(高級洋酒)



活性化実施後(催事:ハロウィン)



ハード面のリニューアルを伴う既存店活性化(業態転換を含む)を継続実施しながら、それらをモデル店舗として、地域内の店舗に商品・売場づくりを水平展開し、全店舗で「ソフト面」での活性化を継続して実施し、全体の売上・粗利率の改善を図ります。

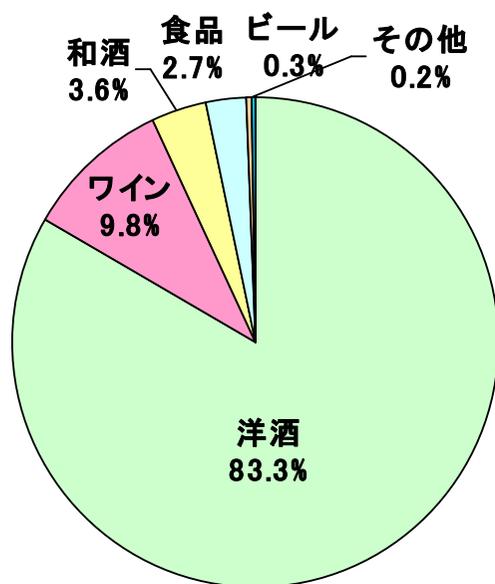
今年度の取り組みの一例

外国人旅行者向け消費税免税販売の実施拡大



44店舗で展開する「外国人旅行者向け消費税免税販売」は東京・京都・大阪・福岡等で洋酒部門を中心に順調に推移し、酒販専門店としての認知度を高めています。
2015年上期については、約3,500件の取扱いで8千3百万円の販売実績がありました。
平均客単価は2万4千円で、通常の客単価(免税実施44店平均約2,200円)の約11倍となっております。
今後とも、購買力の高い外国人旅行者を取り込むことで、酒販事業の売上拡大を図ってまいります。

消費税免税販売売上構成比
(2015年上期)



消費税免税販売実施店舗の店頭

<赤坂店>



<山下公園店>



グループ1,000店舗のグループシナジー

酒販・外食両事業のシナジー効果を最大化し、お客様に最高の品質とコストパフォーマンスを伴った「おいしいきっかけ」を提供することで、両事業におけるグループ全体の企業価値の向上に努めてまいります。

- 清酒「雪の松島」シリーズ(大和蔵酒造)の外食事業店舗における提供と販促強化
- 4月から「はなの舞」全店にて「ドンシモンサングリア」を販売
- 当社ギフトカタログ・通販サイトにおけるチムニーPB商品の販売(ギフトカタログP93参照)



「雪の松島」ブランドを販促チラシに掲載し積極的にアピール



「ドンシモンサングリア」はグラスワインに迫るほどの人気メニューに



はなの舞産地直送ギフト「ローストビーフと和醬煮込みセット」

外食事業 2016年3月期 第2四半期実績

●外食事業 2016年3月期 第2四半期実績

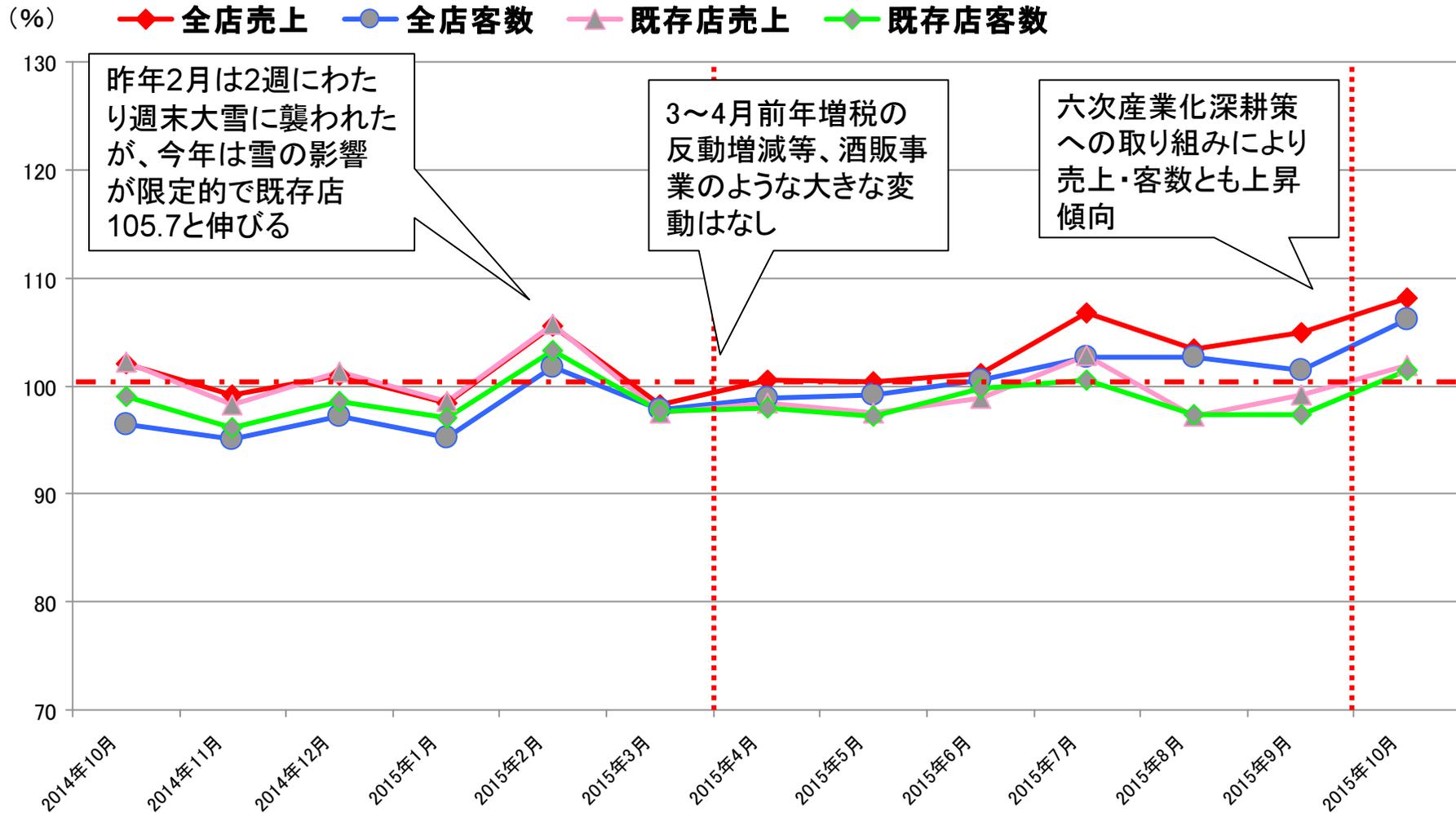
- 売上高 234.2億円(前年同期比 +1.8%)
- 営業利益 15.6億円(前年同期比 △2.3%)

単位(百万円)

項目	第2四半期累計 (前年)	構成比	第2四半期累計 (当年)	構成比	前期比
売上高	22,998	-	23,420	-	101.8%
売上総利益	15,304	66.5%	15,538	66.3%	101.5%
販管費	13,705	59.6%	13,976	59.7%	102.0%
営業利益	1,599	7.0%	1,561	6.7%	97.7%

外食事業 2016年3月期 第2四半期の業績

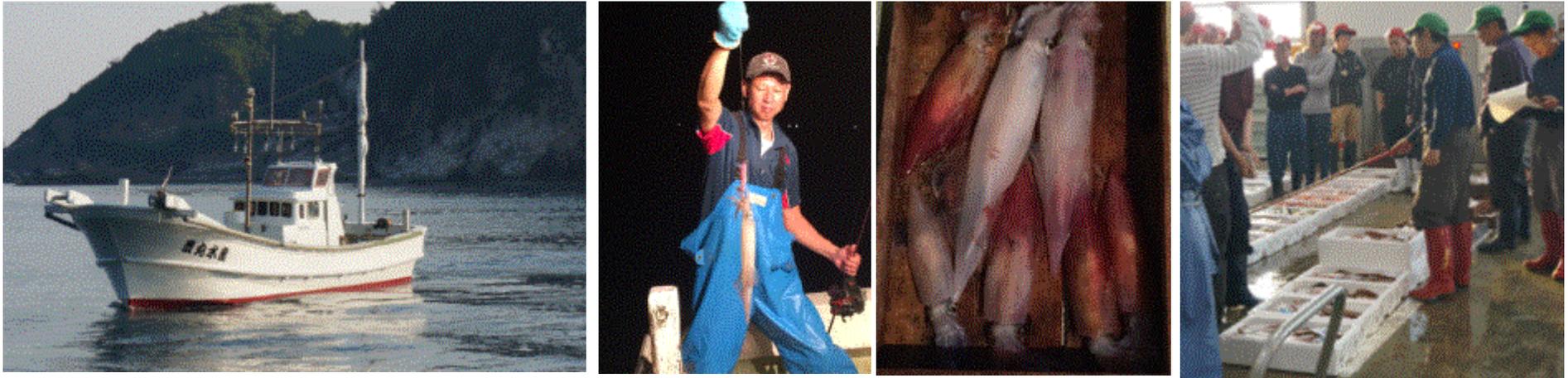
直営既存店売上及び客数前年対比の推移



6次産業の拡充：島根県大田市で取り組み始めた漁業権・漁船の活用

島根県大田市で漁業権・買参権、新潟県で買参権を活用し自社で鮮魚を調達

- 島根県大田で、漁業権と漁船を活用。イカ釣り漁を開始。卸売市場のセリにかける。買参権を行使して買い付け。



写真左)所有漁船「豊丸水産号」 (中央左)社員によるイカ漁 (中央右)漁獲したイカ (右)大田水産物地方卸売市場で買参権を活用して買付け

- 新潟県では、新潟地方卸売市場で買参権を活用。鮮魚を調達。 写真下)新潟地方卸売市場での鮮魚買付け



6次産業の拡充:2次産業の加工における業容拡大

バックキッチン:関東と関西の2拠点で店舗を支える

● 干物作成

- 1次産業:愛媛県八幡浜漁港での漁業権や、JF島根の買参権を活用し、のどぐろ等の魚やタコ・イカなどを仕入
- 2次産業:バックキッチンで干物加工
- 3次産業:店舗のメニューや株主様用優待品として提供

● 鮮魚ボックス

- 1次産業:新潟県での買参権を活用し鮮魚を調達
- 2次産業:鮮魚ボックスとしてバックキッチンで仕分け
- 3次産業:店舗で本日の獲れたて鮮魚として提供

写真下)干物作成



写真左)関西バックキッチンでの干物作成
(中央)のどぐろ (右)干物セット



販売促進企画：インバウンドによる創客

訪日観光客から食のテーマパークとして人気

JAPAN Monthly Web Magazine JNTO 日本政府観光局のWEBサイトによる当社掲載記事
Take in Japan at a Japanese food theme park!

Destination | Season | Tradition | Modern | Fashion & Beauty | Food | Shopping | Update | Trivia | Products & Services

●インバウンドによる創客

- 1～6月の訪日客数は過去最高の913万人(日本政府観光局)
- 当社店舗でもツアー・個人客を積極的に取り込み創客

●全国各地でインバウンドのお客様を誘致

- 食と文化を融合した体験型サービスが人気
- 京都の「花の舞京都中央口店」「龍馬軍鶏農場京都三条大橋店」
東京では「はなの舞浅草雷門店」を中心に、全国各地で集客
- 花の舞両国国技館前店では、年間来客数30万人のうち、観光客10万人、うちインバウンド3万人。さらに増加の傾向
- 日本政府観光局(JNTO)の公式サイトで、外食企業として初めて紹介され、全世界からの問い合わせが増加



「花の舞 両国国技館前店」では多数の体験型イベントを実施

(写真左下) 女性客にも人気 (中央) 阿波踊り (右) 解体ショー



販売促進企画: 専門性を追及した居酒屋ならではのメニュー施策

「北海道直送 花の舞」及び「STEAK(ステーキ)チムニー」の開発と拡大で 差異化した店舗づくり

- 「北海道直送 花の舞」…北海道直送の商材を中心に取り揃えた業態
 - 本店とする本場北海道札幌市中央区に「札幌北2条店」(6/26)、東京都千代田区「秋葉原駅前店」(6/18)、「京急川崎駅前店」(8/1)にオープンし、北海道業態は合計13店舗
 - 北海道の新鮮素材を活かしたメニュー構成
 - 北海道の地元の方に愛される、選別した商材を、首都圏の店で展開
- 「STEAK(ステーキ)チムニー」…外食企業との業務提携による新たな業態開発手法により、食事動機業態としての展開を目指す
 - ボリューム感のある塊の状態で焼き上げるステーキを看板メニューとする鉄板焼きステーキレストラン
 - 新規出店と居酒屋業態からの転換によって3年間で30店舗への成長を目標とする



北海道直送 花の舞
札幌北2条店



グランドメニュー
「函館直送活烏賊」



STEAKチムニー木場店



グランドメニュー
「エアーズロック」
株式会社やまや

E.O.F

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年11月11日に発表しました「平成28年3月期 第2四半期決算短信」の参考資料として、平成28年3月期 第2四半期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。

資料：酒販事業各種データ

株式会社やまや 株式の状況(2015年9月30日現在)

■ 株式の状況

-発行可能株式総数	35,000,000株
-発行済株式総数	10,847,870株
-株主数	2,815名

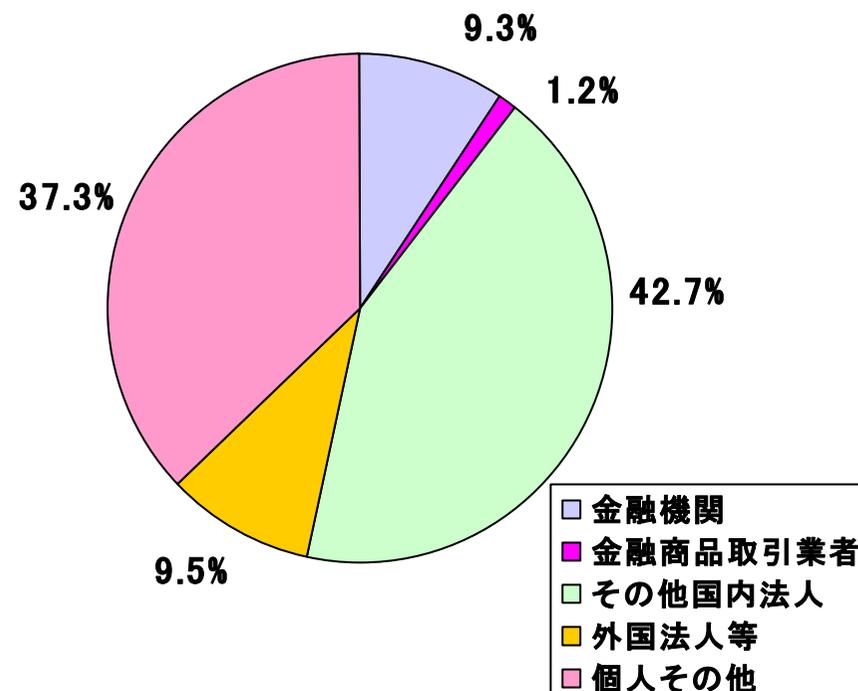
■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株 比率(%)
山内コンサルタント(株)	2,476,000	22.84
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン(株)	2,072,730	19.12
山内浩晶	325,260	3.00
(株)七十七銀行	220,000	2.03
日本スタートラスト信託銀行 (株)信託口	215,100	1.98
山内英房	197,960	1.83
日本トラスティ・サービス信託銀行 (株)信託口	126,800	1.17
山内一枝	85,800	0.79
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	81,000	0.75

※持株比率は自己株式5,335株を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況

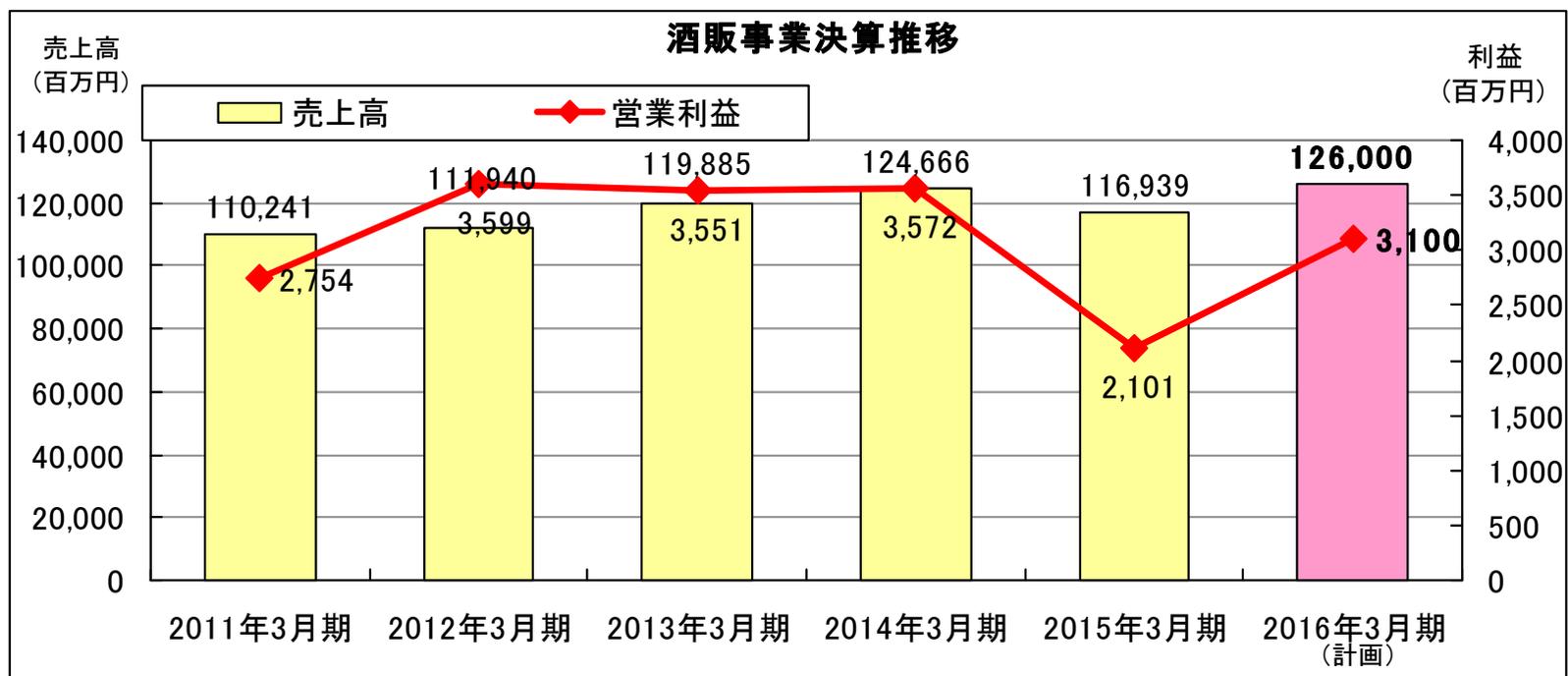
金融機関	1,013,800株
金融商品取引業者	129,707株
その他国内法人	4,636,114株
外国法人等	1,025,588株
個人その他	4,042,661株
合計	10,847,870株



酒販事業 決算推移

単位(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期 (計画)
売上高	110,241	111,940	119,885	124,666	116,939	126,000
営業利益	2,754	3,599	3,551	3,572	2,101	3,100



酒販事業 財務状況 2016年3月期 第2四半期(バランスシート)

- 総資産530.0億円 (前期末比+18.1億円)
- 負債290.4億円 (前期末比+10.0億円)
- 純資産239.5億円 (前期末比+7.5億円)

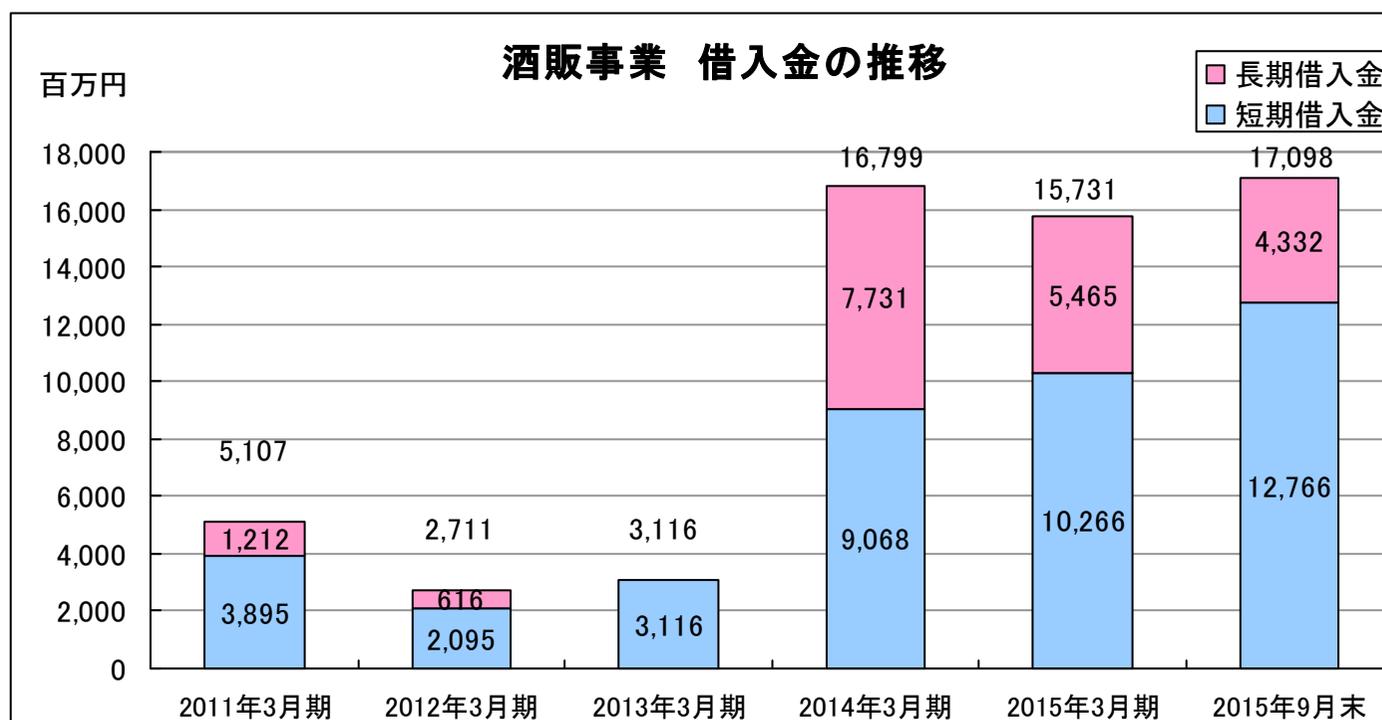
単位(百万円)

	2015年3月末	2015年9月末	前期末比
流動資産	18,966	21,027	+2,061
固定資産	32,225	31,975	△250
流動負債	21,177	23,343	+2,166
固定負債	6,817	5,704	△1,113
純資産	23,197	23,954	+757
総資産	51,191	53,002	+1,811

酒販事業 借入金の状況

単位(百万円)

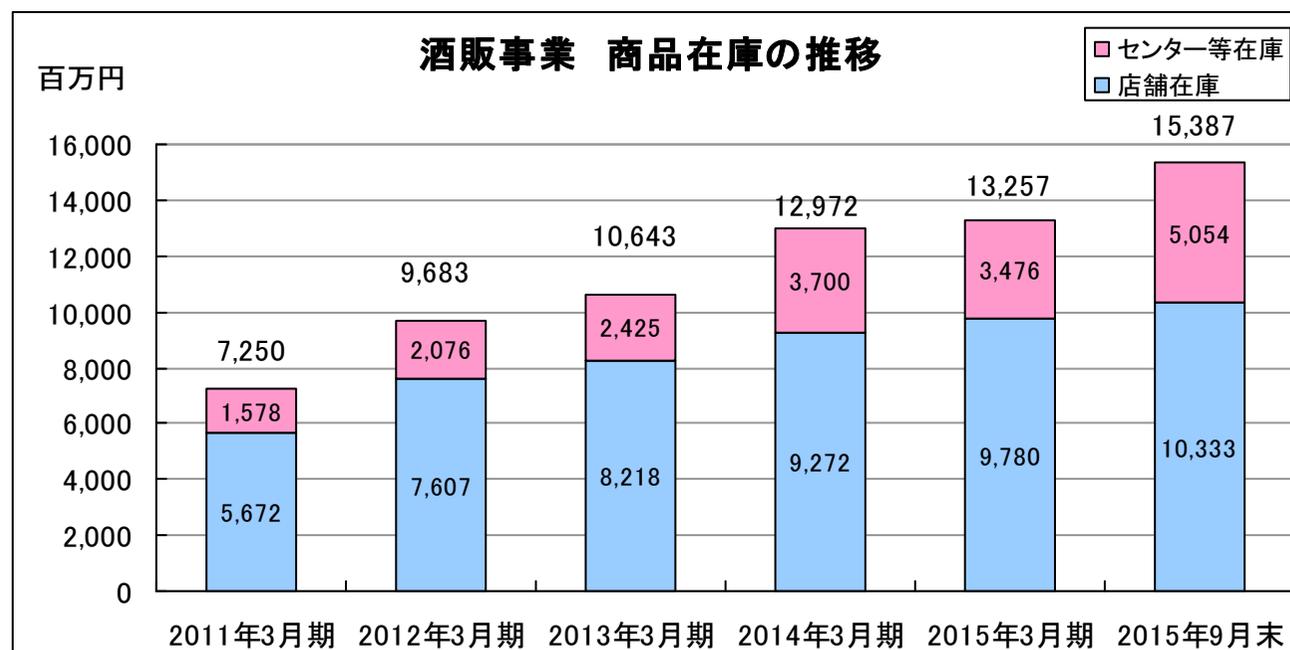
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2015年9月末
短期借入金	3,895	2,095	3,116	9,068	10,266	12,766
長期借入金	1,212	616	0	7,731	5,465	4,332
合計	5,107	2,711	3,116	16,799	15,731	17,098



酒販事業 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2015年9月末
店舗在庫	5,672	7,607	8,218	9,272	9,780	10,333
センター等在庫	1,578	2,076	2,425	3,700	3,476	5,054
合計	7,250	9,683	10,643	12,972	13,257	15,387
店舗数	262店	272店	303店	312店	320店	324店



店舗数

262店

272店

303店

312店

320店

324店

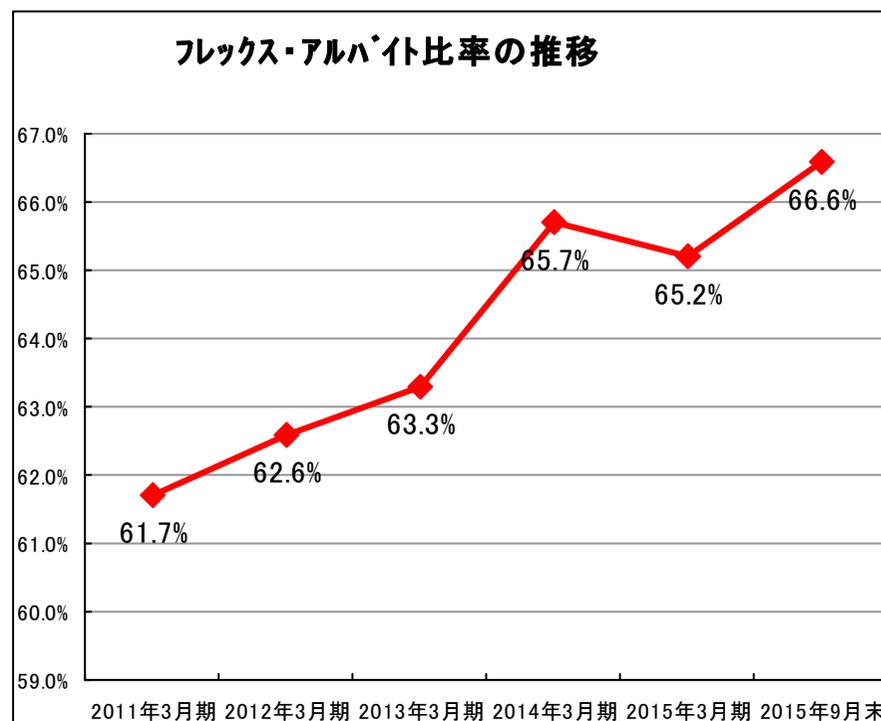
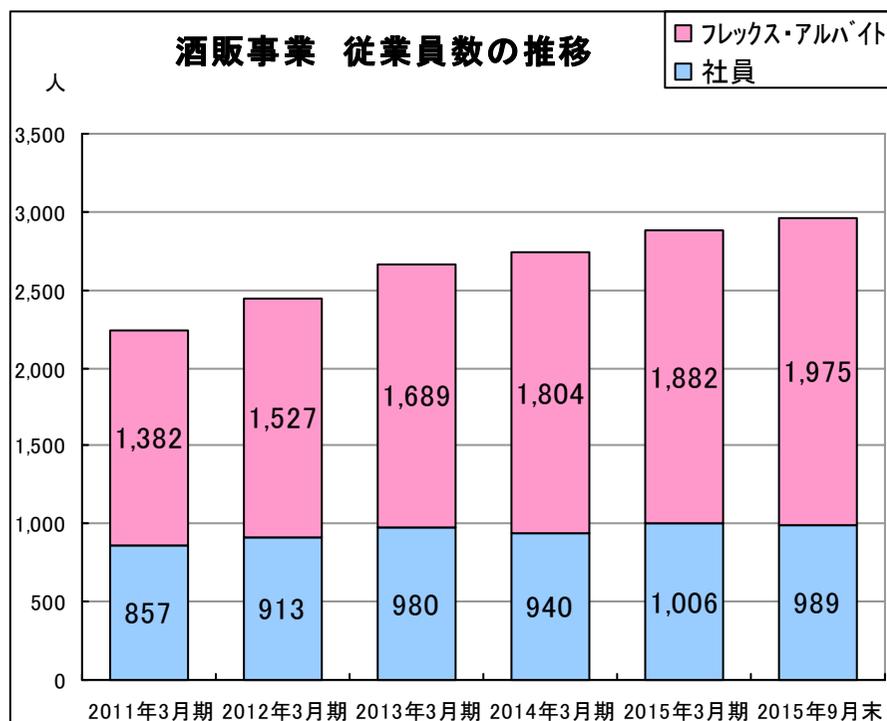
酒販事業 従業員の状況

●従業員数・フレックスアルバイト比率の推移

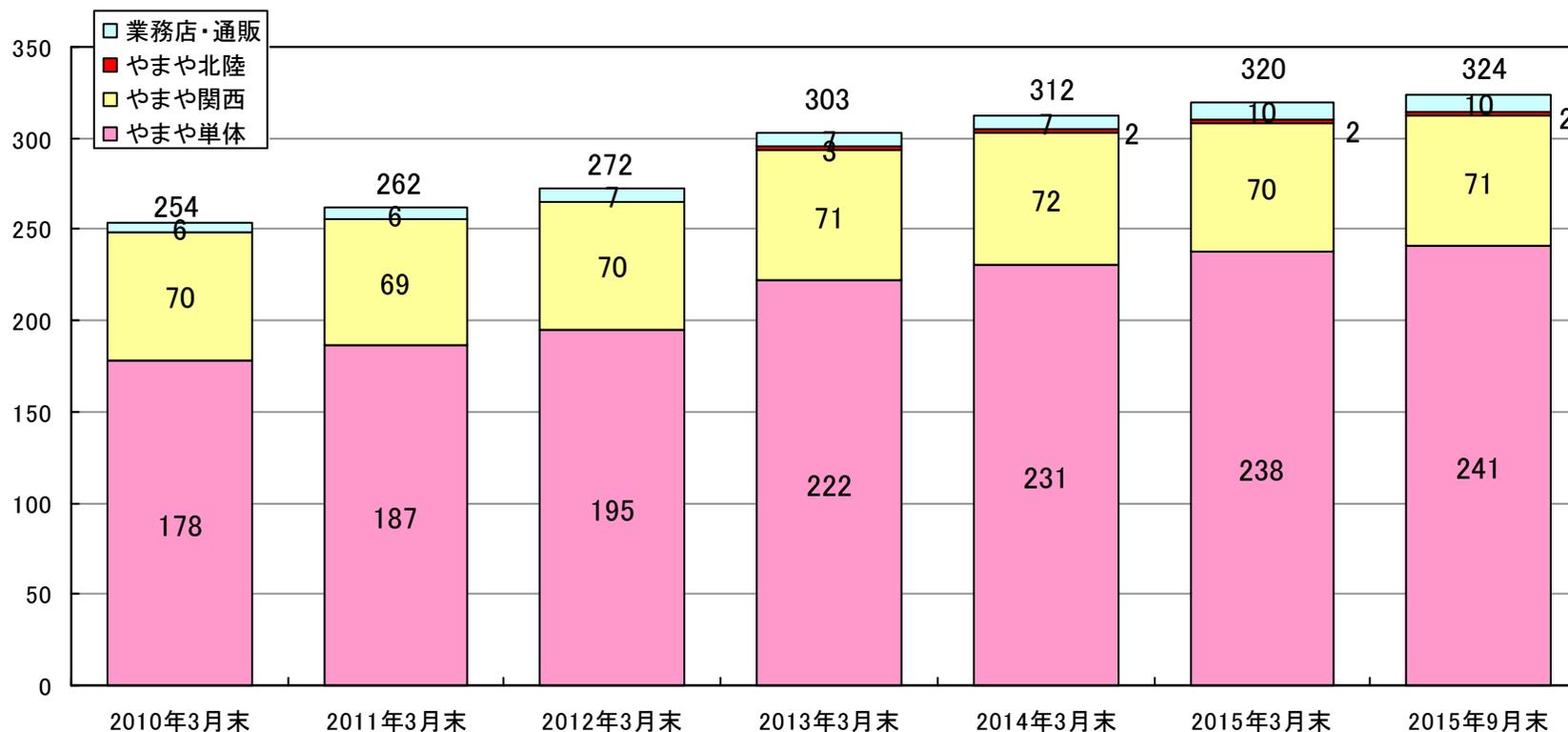
単位(人)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2015年9月末
社員	857	913	980	940	1,006	989
フレックス・アルバイト	1,382	1,527	1,689	1,804	1,882	1,975
フレックス・アルバイト 比率	61.7%	62.6%	63.3%	65.7%	65.2%	66.6%

※フレックス・アルバイトは期中の8時間換算の平均人員を採っています。 ※2015年3月期の社員数は、2015年3月30日に入社した新入社員56名を含む数値です。



酒販事業 店舗数推移(運営会社別)



	2010年3月末	2011年3月末	2012年3月末	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	2015年9月末
やまや単体	178	187	195	222	231	238	241
やまや関西	70	69	70	71	72	70	71
やまや北陸				3	2	2	2
業務店・通販	6	6	7	7	7	10	10
合計	254	262	272	303	312	320	324